

---

次世代モノづくり起業家育成のための活動を推進  
5月開講の“Tokyo IoT Monozukuri College 2017”に全面協力

---

モノづくり起業 推進協議会（以下「本協議会」）は、2017年5月27日（土）より東京都の創業支援施設である「Startup Hub Tokyo」にて開催される「Tokyo IoT Monozukuri College 2017」に全面協力します。本協議会の会長である Makers Boot Camp（運営：株式会社 Darma Tech Labs）の牧野成将代表取締役がビジネスメンターとして、本協議会の会員企業である株式会社 CAMI&Co.の神谷雅史代表取締役が技術メンターとして、それぞれ本プログラムに参加する起業家の育成に携わります。本プログラムでは3か月間でモノづくりの基本からプロトタイプの作成、チームづくりや資金調達といった「モノづくり」と「起業」に関する実践的な知識を学ぶことができます。同プログラムへの応募の締め切りは5月21日（日）となっています。

さらに今夏には、起業家育成プログラムへの協力活動の第二弾として、京都で開催される「モノづくり起業」プログラムへの全面協力を予定しているほか、日本全体でモノづくりの機運を盛り上げるため、東京や京都以外の自治体とも連携しながら、各地で起業家育成プログラムの開催を支援する計画です。

本協議会は2016年9月の発足以来、「Monozukuri Hardware Cup 2017」を2017年2月に大阪で開催するなど、日本の技術力を活かしたスタートアップを海外へ紹介していく活動を積極的に手がけています。去る4月19日には、米ピッツバーグで開催されたハードウェア・スタートアップ向けピッチコンテストの世界決勝大会「Hardware Cup Finals 2017」に、日本予選を勝ち抜いたスタートアップやイベントの協賛企業とともに、本協議会の会員企業や事務局メンバーが参加し、Hardware Cup を主催するハードウェア特化アクセラレーター「AlphaLab Gear」などと来年以降の Monozukuri Hardware Cup に向けたスタートアップ支援について協議しました。

Hardware Cup Finals 2017 では、網膜走査型レーザーアイウェアの製造販売を手がける「QD レーザ」が日本代表として決勝コンテストに参加しました。また決勝大会にあわせて開催された展示ブースでのデモには、日本予選で上位入賞した「PLENGoer Robotics」と「VAQSO」の2社も参加し、米国での認知向上や資金調達、事業提携の可能性を模索しました。Hardware Cup Finals では入賞は果たせませんでしたでしたが、日本のスタートアップの技術力は高く評価されました。大会で優勝したのは、ロサンゼルススタートアップ「VaGenie」でした。

Hardware Cup Finals の詳しいレポートは、以下の本協議会ウェブサイトに掲載されています。

Hardware Cup Japan 特設サイト: <http://monozukuri-startup.jp/hardwarecup/>

2017年5月16日

【イベント概要】

イベント名 Tokyo IoT Monozukuri College 2017  
参加対象者 ハードウェアを用いたビジネスアイデアを持っている方やハードウェア・ソフトウェアエンジニア、デザイナー、ビジネスプランナーなど  
料金 無料（一部実費負担あり）  
定員 30名（選考あり）  
開催場所 TOKYO 創業ステーション1階 Startup Hub Tokyo  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル  
TOKYO 創業ステーション1F  
申し込み <https://startuphub.tokyo/event/20170527e2>（締切: 5月21日）

モノづくり起業 推進協議会について

昨今、日本の誇る「モノづくり」のノウハウを生かして、新しいビジネスを生み出す「スタートアップ（起業）」を推進していく機運が高まっています。この機運を具体的な活動につなげるために、2016年9月に「モノづくり起業 推進協議会」（会長: 牧野成将 事務局所在地: 京都市）を Makers Boot Camp（本社京都市 運営: Darma Tech Labs）、FabFoundry（本社ニューヨーク市）、TechShop Japan（本社東京都港区）の3社が立ち上げました。

本資料に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ窓口

モノづくり起業 推進協議会 事務局（Makers Boot Camp 内） 担当: 二神（ふたがみ）  
電子メール: [info@monozukuri-startup.jp](mailto:info@monozukuri-startup.jp)